

## 自然と歴史が息づく街「せんだい」



### 東北の中心都市



人口約100万人の東北地方における中心都市。

### 利便性の良さ



大型複合施設、グルメ、人気スポット、生活関連施設が充実。ほぼ全てが徒歩圏内の上、JR、地下鉄、バスのアクセスも良い。

### 歴史ある街



慶長5年伊達政宗が千代を仙台と改め居城。東北大学は明治40年我が国3番目の帝国大学として設置された。以後、仙台市は教育機関の充実により「学都仙台」と呼ばれるようになった。

### 抜群のアクセス



各キャンパスは緑溢れる環境にあり、経済学部キャンパスは仙台駅から地下鉄でわずか6分。東京から仙台まで新幹線で約1時間半。国内外へのアクセスには仙台国際空港等がある。

## スタートアップ×国際都市



仙台市では、多様なステークホルダーと協働し、経済成長の原動力となり社会課題解決にも寄与するスタートアップの連続的創出や発展を推進しています。産学官協働および海外の大学等とも連携した国際的なアントレプレナーシップ教育プログラム「SENDAI GLOBAL STARTUP CAMPUS」へは本学の学生も多数参加。グローバル人材・起業家の輩出、ひいてはその生態系の創出に取り組んでいます。

また仙台市は国家戦略特区として、外国人の創業も促進。オウル市（フィンランド）と産業振興に関する協定締結。アメリカやフランス、中国、韓国等と国際姉妹・友好都市。留学生も多く、国際色豊かな街です。

## 経済学部 教員の 近著例



## 2024年度 OPEN CAMPUS etc.

オープンキャンパス/入試 info  
進学説明会・相談会の情報

▶入試情報はこちら

<https://www.tnc.tohoku.ac.jp>



東北大学経済学部・経済学研究科  
YouTube チャンネル

▶公式YouTubeチャンネルはこちら



## 東北大学経済学部・大学院経済学研究科

〒980-8576 仙台市青葉区川内27-1

TEL.022-795-6265(学部教務係)

022-795-6268(総務企画係)

[www.econ.tohoku.ac.jp](http://www.econ.tohoku.ac.jp)



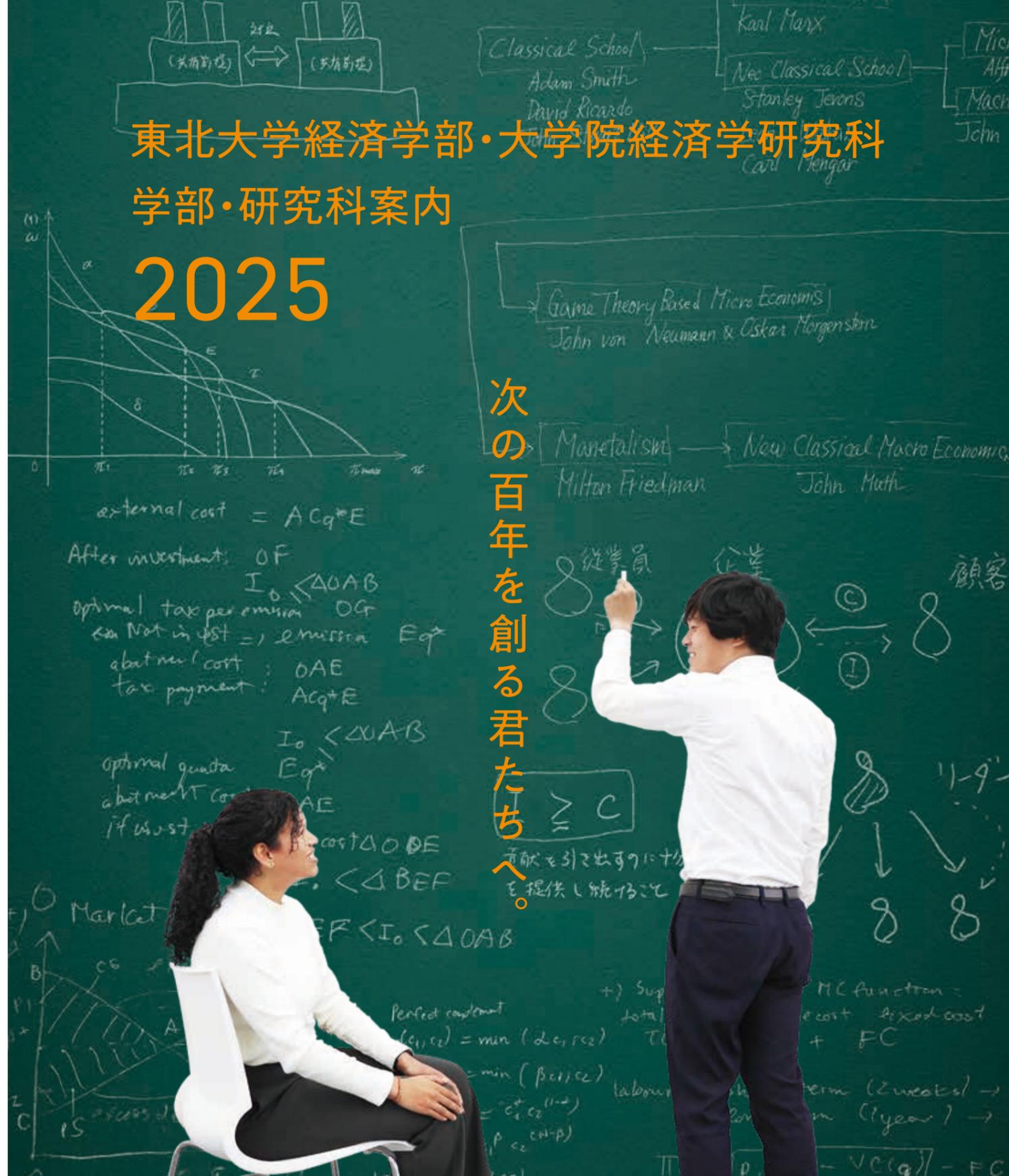
東北大学は指定国立大学法人に指定されています。

わが国の大学における教育研究水準の向上とイノベーション創出を図るため、文部科学大臣が世界最高水準の教育研究活動の展開が見込まれる国立大学法人を「指定国立大学法人」として指定。

# 東北大学経済学部・大学院経済学研究科 学部・研究科案内

# 2025

次の百年を創る君たちへ。



TOHOKU UNIVERSITY  
Graduate School of Economics and Management  
Faculty of Economics



世界は「経済」を  
原動力として動いている。



経済学・経営学の  
融合教育が  
明日を切り拓く

経済学部長・経済学研究科長

川端 望

現代社会には、地球温暖化、貧困と経済格差、人工知能の発達と人間の役割、イノベーションの促進など解決すべき課題が山積しています。これらを市場、組織、制度に対する深い洞察と知識、スキルによって解決することが経済学・経営学に課せられた使命です。東北大学経済学部では、この使命を果たすために日夜研究を行うとともに、学生の皆さんに経済学・経営学の融合教育を提供しています。

私たちの教育方法の核心は、少人数で行われるゼミナールです。ここでは、学生一人ひとりが自ら課題を設定し、深く探求する訓練を積むことができます。学生は独自の視点を発展させ、複雑な問題に対する創造的な解決策を考案する力をつけることができます。

また、研究大学にふさわしい学部・大学院の連携プログラムも設けています。これは、データ科学、高度グローバル人材、日本の経済・経営、高齢社会の地域公共経済政策、高度会計専門家養成という分野別に設定された学部・大学院一貫教育プログラムです。学生は5年間で学部と大学院前期課程を修了できます。学問のフロンティアに触れながら学ぶ機会を得られます。

公認会計士をはじめとする職業会計人をめざす皆さんには、会計大学院への進学の間も用意しています。東北大学大学院の公認会計士試験合格率は、全国の会計大学院のなかでも屈指の高さを誇るものです。

これらの教育を受けた東北大学経済学部の卒業生には、個々の知識やスキルが求められるだけではありません。社会の現状と将来に対する深い洞察によって、様々な分野でのリーダーシップを発揮することが期待されています。

明日の世界を切り拓くため、東北大学経済学部で学んでみませんか。

## CONTENTS

- 03 教育プログラム5つの特徴
- 04 経済学部の教育／4年間の流れ
- 05 授業・ゼミについて
- 06 学部生の日
- 07 多様なゼミと研究テーマ
- 08 留学プログラム
- 10 大学院
- 12 学部・大学院一貫教育プログラム
- 14 就職
- 15 卒業生の声

# Program | 東北大学経済学部 教育プログラム 5つの特徴

## 1 経済学と経営学の融合教育

VUCA時代を生き抜く基盤となる、  
経済学・経営学の両方を学べる！

経済学科・経営学科の所属は3年次のゼミ配属により決定。どちらの学科でも授業科目選択は自由。経済学、経営学、会計学、統計学、経済史学など、すべて学べます。



## 2 ゼミナールでの少人数教育 (演習/ゼミ)

ゼミでの少人数教育を重視

2年次に少人数・演習形式のプレゼミを開講。3・4年次のゼミで、教員や先輩・後輩との深い信頼関係の中で、専門的に学びを深めます。自ら問いを立て調査研究を行ない演習論文も執筆します。



## 3 国際教育 (海外への留学支援、留学生の受け入れ)

グローバルに視野が広がる！

- 海外有力大学への留学、学部独自の課題解決型留学など充実
- 文系トップレベルの海外留学派遣数・留学生受入数
- 国を超えて切磋琢磨できる環境

海外協定校  
(大学間・部局間)  
約 **70** 校

派遣留学  
**82** 人  
文系トップクラス!!  
2023年度実績

留学生  
**23** 国から

就職・進学率  
約 **90** %

有名企業に  
就職した  
卒業生多数

▶ 詳細は8ページへ

## 4 大学院との連携教育 (5年で学士号と修士号が取得できるコースの設置)

学部・大学院一貫教育プログラム

学部3年次より、目指すキャリアに合わせて5つのプログラムから選ぶことができます。

5年で修士号を取得可能

4年(学部)

+

1年(大学院)

▶ 詳細は12ページへ

## 5 特徴的な入試とデータ科学教育の重視

データ解析・分析ができるビジネスパーソンを目指そう！

理系入試

日本初!

経済学部入試では日本初“理系で学んだ人向け”の入試を導入。

AO入試

3割入学

学ぶ意欲が高い方に魅力的なAO入試を実施。リーダー人材として期待。

データ解析・分析

Society5.0を乗り切るため、データを読み解き分析できるビジネスパーソン・データサイエンティストに! 「人類共通のコトバ」であり経済学・経営学でも必要な数学基礎授業を提供。

# 「生産・交換・流通・消費・再生産」を分析し、 真の豊かさとは何かを考えるのが、経済学／経営学

## 経済学部 経済学部の教育

経済学部の教育は、「経済学と経営学の融合教育」と「少人数教育」を柱としています。  
経済学部は経済学科と経営学科の2学科から成っており、学科の所属は3年次に進級したときに選ぶゼミナールによって決まります。ただし、どちらの学科に所属しても授業科目の選択は、まったく自由です。また、ゼミナールでの少人数教育に力を入れており、3・4年次の2年間、教員や先輩・後輩との深い信頼関係の中で学習と研究を行います。寄附講義も開講しており、企業人の生の声を聴くことができます。

### 経済学

#### 変動する経済社会のメカニズムを解明する

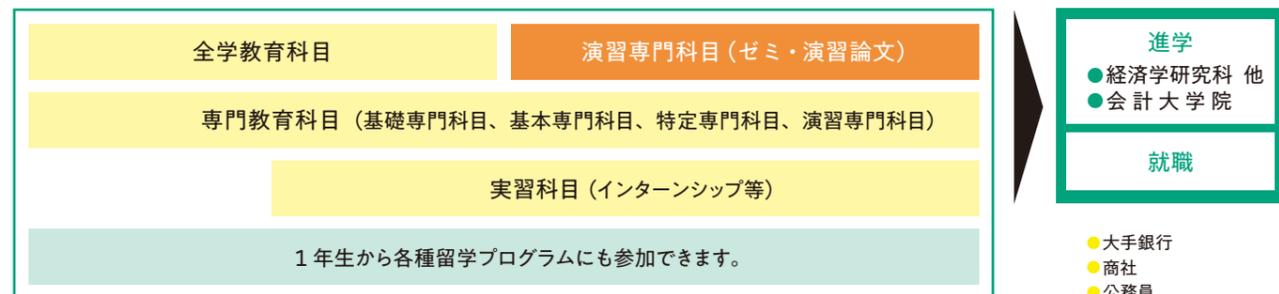
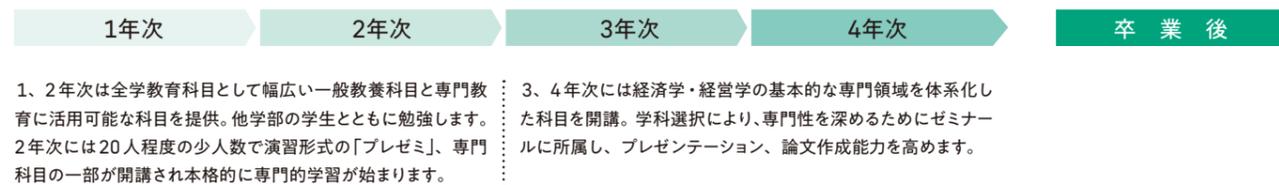
経済と社会の仕組みやその動きを、理論、政策、歴史といった多様な側面から見ていきます。また、統計データの分析手法を学び、近未来の経済動向を予測します。環境や福祉にも目を向けます。経済学を学ぶということは、社会を解剖する技術を身につけることなのです。

### 経営学

#### 企業や地域社会の抱える諸問題を解決する

企業を中心とするさまざまな経営体の仕組みや運営について学びます。国際化し複雑化した現代社会のなかで企業と社会はどのように関わるのか、企業の戦略はどうあるべきか、こうしたことを理論的、歴史的、実践的な角度から見ていきます。

## 4年間の流れ



## Lecture and Seminar | 授業・ゼミについて



ゼミ名  
経済データ科学演習

計量経済学

石原 卓弥  
准教授  
ISHIHARA Takuya

### 経済学における データ分析の重要性

情報技術の発展によって、ビッグデータといわれる非常に大きなデータも分析できるようになり、経済学におけるデータ分析の重要性は高まっています。データ分析というと、自然科学分野のイメージがある人が多いと思いますが、実験を行うことが難しい社会科学分野のデータ分析では自然科学の分野では考えられていなかった問題に取り組む必要があります。そのため、計量経済学という分野では、経済データの分析に特有の問題に取り組んでいます。

私のゼミでは、この計量経済学という分野について学習しています。計量経済学を学ぶには統計学やプログラミングの知識が必要なので、ゼミではテキストを輪読したり実際にコードを書いたりしています。また、データ分析には分析対象についての知識も必要です。ゼミでの学習を通じて、実際の社会問題に興味を持ち、データ分析によってその問題の解決策を考えることができるようになってほしいと思っています。

#### 石原准教授の受賞記録

- 日本経済学会英文学会誌「The Japanese Economic Review」2023年最優秀論文賞を受賞!
- 細谷賞\*受賞(2020年)  
\*データ科学分野の優秀若手研究者に贈られる賞



ゼミの様子(石原ゼミ)



ゼミ名  
監査論演習

監査

亀岡 恵理子  
准教授  
KAMEOKA Eriko

### 経済社会の発展を支える 資本市場の番人

今日、世の中にはたくさんの情報があふれており、私たちは日々それらを使って意思決定しています。会計学は、経済社会において流通する情報のあるべき量と質を決定するための理論を構築したり、情報をめぐる人や組織の判断・行動がなぜ、どのように起こるのかを解明しようとする学問です。

会計学の一分野に監査があります。巷に拡散する偽情報や誤情報がトラブルを引き起こすように、そのような情報が紛れて流通する社会では、人や組織は判断・行動を誤ってしまったり、疑心暗鬼から判断・行動を控えてしまったりする恐れがあります。こうしたリスクを軽減し、安心して情報を使えるようにするために情報の信頼性を保証する監査が実施されます。会計の仕組みは、情報を介して事業や投資といった経済活動を促進することにより、社会的課題の解決を後押しします。この仕組みがうまく機能するために不可欠な監査について、専門家としてもっと深く学びたいと考えています。

#### 亀岡准教授 メッセージ動画



亀岡先生の授業使用テキスト/資料例

#### 在学生の声 ①

経済学科3年  
岡田 舜太さん  
石原ゼミ(経済データ科学)所属



OKADA Shunta

データ科学はあらゆる学問領域の理論的手法を統合した実学です。経済学では、統計理論に基づくデータ科学の手法が、因果関係などの知見を探求・推定する目的で使われています。手法の具体例として、ゼミでは計量経済学や数理統計学を中心に、ゼミ生の関心に合わせ、現在の経済学ではあまり扱われていないベイズ統計学や機械学習も学びました。経済学に限らない社会現象を説明できる多様な数理的手法に触れられるのが魅力です。

#### 在学生の声 ②

経営学科3年  
野呂田 英之さん  
尾関ゼミ(監査論)所属



NOROTA Hideyuki

私の所属するゼミでは、企業の財務報告において問題となる不正会計について学んでいます。テキストを通して不正会計の専門知識を学習するとともに、実際に日本企業において発覚した直近の不正会計事例を収集し、その傾向を分析するという実践的な活動も行っています。不正を知るにはそのルールを熟知していなくては行けないので、不正会計を調べることによって会計の理解をより一層深めることができるのが大きな魅力です。

## Azusa's One day

長谷川あずささんのとある一日

今日も頑張るぞ!



**DATA**

経営学科 4年  
**長谷川 あずさ** さん  
HASEGAWA Azusa  
新潟県立新潟高等学校卒業  
※2023年度現在

時間割・一日の流れ(例)

時限	WED	THU
1	(ゆっくり登校)	財務会計
2	ファイナンス	日本経済
昼	ベンチでおしゃべり	屋外でランチ
3	ファミリー・エコノミクス	キャリアワークショップ
4	経営学演習 (マーケティング管理ゼミ)	(サークル活動)
5		(勉強)

**1 登校**

8:30

朝は余裕をもって家から徒歩でゆっくり登校します。



**昼食**

12:00

自然に囲まれたキャンパスは居心地抜群! お昼はベンチで友達とおしゃべりしながらリフレッシュ。



**サークル**

15:00

経済学部ゼミナール協議会で企画開催した、ゼミ対抗のフットサル大会! 周りの仲間から日々刺激を受けます。



**勉強**

18:00

大学は様々なことにチャレンジする絶好の機会! 私は公認会計士を目指して、大学の食堂と図書館を利用し夜まで勉強。



**授業**

8:50

「財務会計」では、投資家の目線に立ち、企業の財務状況を測る指標や企業価値を算定する方法を学びます。身近な企業を分析して発表。会計情報を読み取る力は様々な場面で活かそう!



**授業**

13:00

「キャリアワークショップ」では、個人のキャリア形成や企業経営についてディスカッション。主体性を持って取り組み、社会で役立つ実用的な知見も深めました。



**休日**

OFF

仲間と和気あいあいといちご狩り! 充実した楽しい大学生活を過ごしています。



経済学部学生  
メッセージ動画



さまざまな領域・分野が少人数制で学べます。

演習論文題目例 (経済学部演習論文優秀賞受賞論文題目抜粋)

2021年度

アダム・スミス『芸術論』の執筆意図について

2022年度

情報プラットフォームは都市鉱山開発をどのように促進し得るか

NGOの政策提言における戦略とその影響  
—象牙市場閉鎖を目指すNGOの事例から—

極値統計学を用いた男女マラソン世界記録の上限値予測

1980年代後半以降における東宝の躍進  
—競争優位の源泉の蓄積過程を探る—

Empirical Analysis of the Random Walk Hypothesis in the Forex Market Using the ARIMA Model and Comparison of Prediction Accuracy with Machine Learning Models

賃金停滞と人手不足の併存要因解明: フリッシュ弾性値の推計から

消費社会は貿易論を変えるか  
—16~19世紀イギリスの自由貿易思想を中心に—

JRAのDX戦略の分析~DX化におけるビジネスモデルの変容~

IFRS第17号の公表が保険会社の株価に与える影響  
—イベントスタディ法による実証研究—

キャリア探索と就職活動の取り組みが内定後の不安に与える影響の分析  
—先行研究にキャリア支援制度の観点を加えて—

令和2年度 東北大学総長教育賞受賞



経済学史  
古谷 豊  
教授

FURUYA Yutaka

受賞論文 講評

経済学史では、経済学という学問の誕生と、こんにちまでの歩みを辿ります。それを通して、経済学の個々の理論と時代や社会とのつながりや、経済学と他の学問領域とのつながりについての理解を深め、経済学をより深く身につけられるようにします。

経済学史ゼミ生(当時)の茂木拓朗さんが受賞した左記の演習論文は、『国富論』の著者アダム・スミスが書いた『芸術論』という作品を、スミスの学問体系のなかに位置づけようとする、スケールの大きい力作でした。

古谷教授  
メッセージ動画



経済学部教員  
メッセージ動画



数字で見る  
東北大学

THE 日本大学  
ランキング2023

1位

4年連続1位

朝日新聞大学ランキング  
高校からの評価  
総合評価

1位

2006~2022年までで  
総合1位を15回

朝日新聞大学ランキング  
コロナ禍で優れた対応を  
行っていると思う大学

1位

2022年

実践的な視点から学ぶ寄附講義



企業等の外部組織から授業提供を受けています。現代社会のニーズに合った授業を開講し、実践的な視点から学び、専門的知識を上げます。

2023年度開講授業

- アセットマネジメント(日本投資顧問協会)
- ツーリズムとインバウンドの経済学・II(JR東日本)
- キャリアワークショップ(大和総研)
- ビジネスデータ科学(aiforce)
- 資本市場の役割と証券投資(野村証券)
- 損害保険概論(日本損害保険協会)
- 地域財務金融行政論(東北財務局)

企業人の話を直接聴くことができ、就職活動にも役立ちます! アンケートの結果、多くの学生が「役に立った」と回答。

## 留学・海外研修

経済学部では、留学や海外研修を希望する学生を応援しています。留学相談、派遣学生のサポートなどを行っています。



66校の大学と大学間・部局間協定を締結しています。留学時に授業料等不徴収とする交流協定もあり、多くの学生が留学しています。

### 東北大学経済学部から世界へ

2023年度 派遣留学生 **82名** 派遣日本人学生比率 **文系トップクラス**

#### 長期留学

**23名** (大学間20名 部局間3名)

✈️ 主な渡航先  
ドイツ、スウェーデン、シンガポール、アメリカ等

#### 短期留学

**59名** (大学間29名 部局間30名)

✈️ 主な渡航先  
アメリカ、イギリス、タイ等

### 世界から東北大学経済学部へ

約20ヶ国から**210名**を受け入れています。

国際交流の様子を動画で見よう!



#### 長期交換留学生の声

経済学科 4年 **足達秀太** さん ▶▶▶  **カリフォルニア大学リバーサイド校**  
University of California, Riverside, アメリカ合衆国  
※2023年度現在



練習や食事を共にして親睦の深いアルティメットの仲間。真ん中が私です。



カリフォルニアならではの一枚。憧れの大谷翔平を友人と見に行った時の様子。サヨナラのホームインで最高潮の盛り上がり!

私はカリフォルニア大学リバーサイド校に半年間の交換留学をしました。講義では、ロサンゼルス都市圏の都市発展要因と発展段階における課題、貧困と格差、行動経済学などを学び、知的好奇心を満たすことができました。特に行動経済学の講義では、人間の意思決定が経済的に合理的な行動から乖離する現象を学び、非常に面白さを感じました。

また、日々の生活も私にとって刺激的なものでした。寮での毎晩の遊びに参加したり、アルティメットを週に3回練習する中で、貴重な友人を多く作ることが出来ました。特に、自分の意見が強く求められたり、互いの価値観を尊重する点は大きな学びになりました。私は将来的にグローバルな現場の最前線に立ち、日本の経済力増強に寄与したいと考えています。日本人のサービスの質の高さと責任感の強さを理解した一方で、日本の国際競争力の低下を実感したりと、今後日本・世界の社会課題を解決するヒントを多く得られた点に留学の成果を見出しています。

東北大学経済学部には留学をする学生が多く、私の同級生もヨーロッパ各国に留学した人が多くいます。経済学部では、日々生活する中で「留学」に触れる機会が多かったため、グローバルマインドの育成や情報収集に最適な環境でした。また、幅広い協定校の中から自身の興味や目的に合わせて留学先を選定することができることも魅力的です。



キャンパス内の立派な体育館でバスケのピックアップゲーム中。



様々な場所に連れて行ってくれた友人とジュラスコを食べたときのひとコマ。



国際経済学の授業の様子。

## 関連プログラム・受賞歴

留学や海外研修を支援する経済学部独自のプログラムも充実。全学の海外留学奨励賞では、経済学部の学生はトップの受賞者数を誇っています。

### 経済・経営分野の課題解決型短期留学プログラム

### 経済学部研究調査プログラム in Bangkok



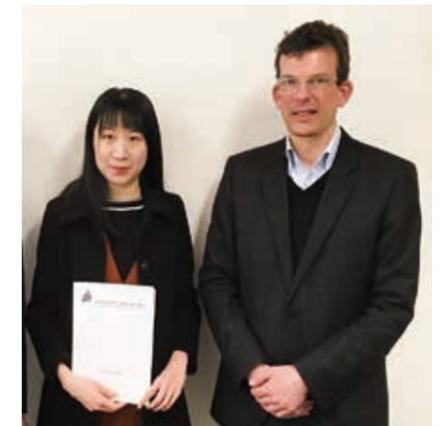
2024年3月に12日間の予定で、30名の経済学部生をタイに派遣。チュラロンコン大学、泰日工業大学、タマサート大学からの25名の参加学生と共同で、将来タイへの進出を考える企業の製品のマーケティング調査を行いました。また、子供の教育施設を訪問しました。タイでは、薬物から貧困家庭の子供を守ることが重要であり、子供をサポートするために学校が重要な役割を果たしています。衣類など基本的なものが不足しているため、東北大生とタイの大学生、研究科教職員やJTB 仙台支店、ベガルタ仙台、タイ高島屋が協力して、衣類(古着)や運動用具など、使われていないものを持ち寄り、アジア航空の協力(無料)で運搬し、子供たちにお渡し、交流する活動も行いました。

その他協力企業：岩谷産業、服部コーヒーフーズ、阿部長商店、YUKI Football Academy

### 経済学研究科独自の国際的なプログラム

### ダブルディグリー・プログラム

部局間交流協定締結校のドイツ・バダボーン大学と、修士のダブルディグリー・プログラム(双方の修士号が一気に取得できる制度)を行っています。毎年、バダボーン大学と経済学研究科の学生が相互の大学を訪れ、両方の大学で修士号を取得するために勉強をしています。バダボーン大学では、1年間、英語で経済学・経営学の授業を学びます。



バダボーン大学のStefan Jungblut教授から修了証書を受けた白蘭さん(経済経営学専攻高度グローバル人材コース)

### 全学トップの受賞者数

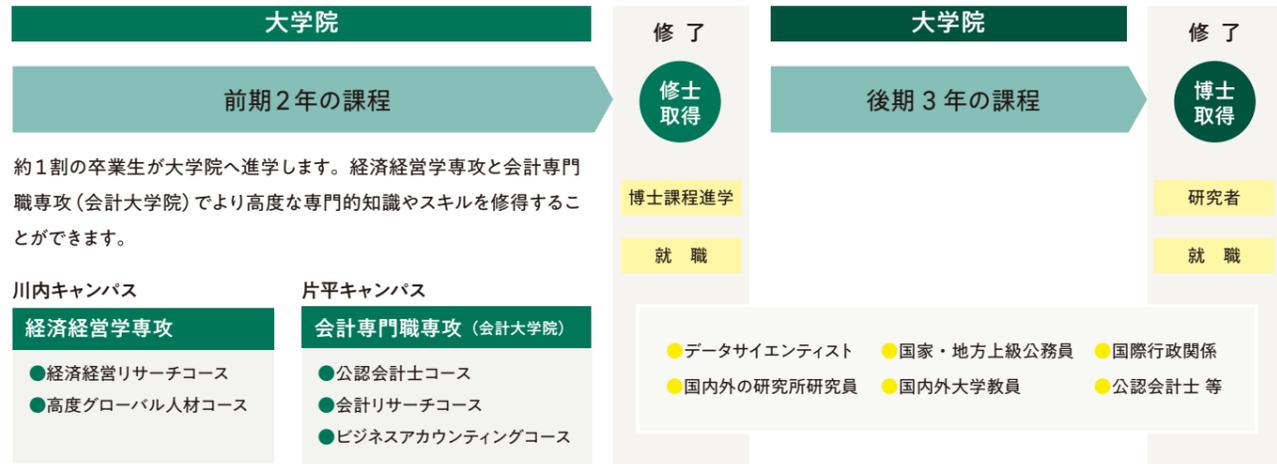
### グローバル萩海外留学奨励賞



経済学部は全学トップの受賞者数を誇ります。東北大学と学術交流協定を締結している海外の大学に留学する学生のうち、特に優秀な成績の学生に与えられ、賞状と準備金および奨学金が授与されます。

**準備金** 上限30万円を渡航のために必要な一時金として支給  
**奨学金** 月額6~10万円の範囲で支給

※金額は派遣先により異なる。



## 大学院 経済学研究科 経済経営学専攻

Graduate School of Economics and Management

経済経営学専攻には、経済・経営学分野に精通した職業人や研究者の育成に重点をおく「経済経営リサーチコース」と、グローバル化する社会において国内外で活躍できる高度職業人の育成に重点をおく「高度グローバル人材コース」が設置されています。

### 経済経営リサーチコース

定員 34 名

#### 幅広い視野をもつプロフェッショナルの養成

今日の経済活動や企業経営の第一線では、これまで以上に高度かつ幅広い知識やスキルが要求されています。博士課程前期2年の課程(修士課程)では、学部卒業生のみならず多くの留学生や社会人も積極的に受け入れ、グローバルかつ学際的なプロフェッショナル教育を実践しています。研究テーマ別に指導教員によるゼミ形式の「演習」やワークショップ形式の「特別演習」などを通して高度な専門的能力を習得することができます。

#### トップクラスの研究者の養成

本研究科は、東北大学の掲げる「研究第一主義」のもとで我が国を代表する研究者を数多く輩出してきました。こうした伝統と実績の中で、博士課程後期3年の課程(博士課程)では、専門分野において優れた業績をあげる教授陣により、学会での発表や博士論文執筆に向けた個別指導を行っています。本研究科で博士号を取得した多くの人材が、国内はもとより海外でも研究者として活躍しています。

### 高度グローバル人材コース(GPEM)

定員 26 名

#### 英語で経済学と経営学を学ぶ

経済学と経営学に関する先端的なトピックを英語で学びます。講義、課題、試験をすべて英語でこなすことにより、グローバル社会で通用するスキルと知識が身につきます。日本人学生・外国人留学生の区別なく、共に科目を履修します。日本人学生と外国人留学生が同じ条件のもとで切磋琢磨あるいは協力することにより、グローバル企業で必要とされる国際的な協働スキルが身につきます。

#### 海外研鑽とプロジェクト企画

高度グローバル人材コースに在籍する学生(外国人特別選抜生は除く)は、一定期間の海外研鑽(本研究科が協力協定を締結している海外の大学への留学、あるいは海外の企業・NGOでのインターンなど)が必修となっています。また、修士論文に替えてプロジェクト報告が必須となっています。教員の指導の下、学生自らがプロジェクトを企画し、実行に移します。また、プロジェクトに関する報告書の作成ならびにプレゼンテーションを英語で行います。グローバルに問題を発見し、解決する能力が身につきます。

## 大学院 経済学研究科会計専門職専攻(会計大学院)

Accounting School

東北大会計大学院では、2005年4月の設置以降、数多くの会計プロフェッショナルを輩出してきました。第一級の研究者教員だけでなく、監査法人や官庁などの第一線で活躍している実務家教員も数多く配置しており、理論と実践が融合した教育を行っています。

### 公認会計士コース

定員 25 名

国際的に活躍できる公認会計士を養成することを目的としたコース。多くの第一線で活躍する公認会計士を輩出。本コースを修了すると、公認会計士試験短答式試験4科目の一部科目(財務会計論、管理会計論、監査論)が免除される。

### ビジネスアカウンティングコース

定員 10 名

会計分野を中心に、関連領域の知識を獲得することを目指す。会計を軸にしたビジネススクール志向のプログラム。経理や財務職、コンサルタントへの就職、リカレント教育を視座に入れる。社会人学生に配慮し、土日開講科目履修も可。

### 会計リサーチコース

定員 5 名

会計研究者を目指す方や、これまでの実務経験を体系化し、リサーチペーパー(修士論文に相当)にまとめることを目指す方のためのコース。将来、大学等の研究機関への就職を考える方には、博士後期課程への進学に向けた指導を実施。

### 学部・大学院一貫教育プログラム(高度会計専門家養成)

会計、監査にかかる諸問題を発見、解決する方途を考究・実践できる人材を育成することを目的とし、学部で優秀な成績を収めている学生を対象に行う学部・大学院一貫教育プログラム。

経済学部  
4年  
学士号取得

+

会計大学院  
1年  
修士号取得

計5年  
早期修了

#### 在学生の声

会計大学院  
ビジネスアカウンティングコース  
専門職学位課程2年  
平山美津希さん  
※2023年度現在

HIRAYAMA Mizuki



東北大会計大学院では、会計関連の講義だけでなく、経営や法、IT、統計といった周辺領域の講義に加え、事例研究やワークショップといった応用的な授業が開講されています。また、実務経験のある先生方による講義も設けられており、実務をイメージしながら理解を深めることができます。学問としての学びだけではなく、現在の日本や世界の情勢に則った学びや視点を提供していただけるため、興味を持ちながら学習を進めることができました。また、本会計大学院には、多くの留学生や社会人学生も在籍しています。自分にはない視点を持った学友とともに、刺激を受けながら成長できる環境が整っていることもメリットの一つです。このような恵まれた環境を生かして、社会に貢献できる、会計職業人になりたいです。



会計大学院のキャンパス

会計大学院の講義は基本的に片平キャンパスのエクステンション教育研究棟で行っています。学生の研究室、PC実習室、資料室など、普段利用する施設については、片平キャンパスの会計大学院研究棟に設置しています。学生の研究室には定員分の座席と書架スペースを確保しています。会計大学院研究棟には教員研究室もあり、きめ細やかな指導を行う態勢が整備されています。片平キャンパスは仙台駅より徒歩15分程度の便利な場所にあります。

## 学部・大学院一貫教育プログラム

学部・大学院一貫教育プログラムを設置しています。  
 目指すキャリアに合わせて5つのプログラムを選ぶことができます。  
 より専門的な知識の習得により【4年(学部)+1年(大学院)】  
 5年で修士号を取得できます。  
 参加学生は学習ラボを拠点として、大学院の授業の先行履修、  
 修士論文作成へ向けた研究、自主的な勉強会の開催など、  
 早期修了を目指して勉強と研究に励んでいます。



### 一貫教育プログラムのメリット

- 在籍期間の1年延長で、より深く学習・研究できる
  - 修士号を1年早く取得可能
  - 経済的負担の軽減
- 修士号を生かしたキャリアをいち早く開始!

## 5つの領域で「知識社会」を支えるグローバルリーダーを育成します

各領域に本プログラムの支援教員(助教)を配置。教育の質の向上を図っています。

- 1 高度グローバル人材コース(GPEM)**
  - 英語による授業および海外研鑽
  - グローバル企業、国際的行政・機関で活躍する人材の養成
- 2 データ科学**
  - 経済・経営分野で活躍するデータサイエンティスト養成
  - データ科学国際共同大学院へ優先的に推薦
- 3 日本の経済・経営**
  - 日本の経済・経営に関するエキスパート養成
  - 日本学国際共同大学院へ優先的に推薦
- 4 高齢社会の地域公共経済政策**
  - 高齢化や人口流出など、東北地域の実践的諸問題を理論的に解決できる公共政策立案者の養成
  - 上級職公務員試験受験に対応
- 5 高度会計専門家養成**
  - 会計、監査にかかる諸問題を発見、解決する方途を考究・実践できる人材を育成
  - 所定の授業科目を履修して修了した場合、公認会計士試験短答式試験の一部科目免除

### 東北大学国際共同大学院プログラム

東北大学の強みを生かし、部局の枠を超えて本学の英知を結集し、海外有力大学との強い連携のもと共同教育を実践。他部局・海外有力大学の著名な教員の講義を受講することができます。

## 出願・選抜・修了・就職までの流れ



### 学部・修士5年一貫プログラム 履修生の声



データ科学プログラム  
 修士1年

亀甲 結月さん

※2023年3月本学経済学部卒業

## データサイエンティストとしてのキャリアをスタートさせる絶好の機会

このプログラムの一番よいところは、学部時代からプログラム在籍用の研究室があることだと思います。文系学部からの進学者は少ないため、最初は不安な部分も多かったですが、この研究室で、同じ目標を持った心強い同級生と先輩ができました。また、学部時代から先生も修士論文を見据えて指導してくれることも大きな魅力です。学部3年時にプログラムへの参加が決まっても、修士論文を書くために何が分からないかも分かりませんでした。しかし、現時点でどのくら

いのレベルにいれば良いのかという指針を教えてもらえることで研究を進めるモチベーションになりました。  
 どのような企業でも、どのような仕事であってもデータから何かを見いだす技術は求められていると感じています。データ科学のプログラムの中では、データ科学の基礎知識を授業で学び、修士論文で実際にデータ分析を実践することになるので、社会に出ても使える経験ができるはずですよ。

### 学部・大学院一貫教育プログラム 高度グローバル人材コース(GPEM) 修了生の声

## GPEMでの経験が仕事の糧に

私は交換留学を通じて組織のマネジメントに関心を抱いたことから、高度グローバル人材コース(GPEM)に進学をし、組織の持続可能性をテーマに研究を行いました。GPEMでは1年間の海外留学と、研究の成果としての英語によるプロジェクト報告が求められますが、私は大学3年生で交換留学をしたことから、学部と大学院を併せて5年で修了しました。交換留学では、台湾で1年間勉強や様々な活動に参加する中で、日本と台湾の学生交流に参加し「この組織が活動を続け、発展するためにはどうすればよいのか?」と疑問に感じたことから、組織の持続性というテーマでプロジェクトを進めたいと考え、組織とマネジメントについて学ぶことができる非営利組織研究室を選択しました。

GPEMのメリットは、日本人・外国人の区別なく切磋琢磨しながら勉強ができることだと思います。GPEMは、授業が英語で行われるため、ディスカッションや論文を読む際に難しさを感じることも多々ありました。

しかし、留学生から英語でのプレゼンテーションの仕方を学んだり、研究に関するアドバイスをし合ったりと、コツコツ努力を重ねていくことで、英語を鍛えると同時に、研究のための基礎知識を身につけることができました。また、授業や研究室で、中国やアフリカの学生とも意見を交換する中で、各国の社会や市場、非営利組織の特徴を知ることができ、自分の視野が広がったように思います。日々の勉強と研究と並び、就職活動にも力を入れました。交換留学やGPEMを通じて、日本の国際競争力の低下に危機感を覚えた経験から、日本経済の再活性化に貢献できる仕事がしたいと考え、日本貿易振興機構(ジェトロ)に就職を決めました。入構後は、海外調査部に所属し、日本企業の海外展開に関するアンケート調査や、貿易・投資に関するレポートの作成を行いました。2023年からジェトロ・アジア経済研究所の海外派遣員として、台湾で政策や経済に関する調査を行っています。大学院での専攻とは少し異



日本貿易振興機構(JETRO)  
 アジア経済研究所 在台北海外派遣員

柏瀬あすかさん

2018年 3月 高度グローバル人材コース(GPEM)修了(経営学修士)

2017年 3月 東北大学経済学部卒業、経済学部演習論文優秀賞受賞

2015年12月 東北大学グローバルリーダー認定

なる分野ではありますが、研究を通じて学んだ調査の作法や情報収集のコツは仕事でも役に立っており、GPEMでの経験は自分の貴重な財産になっていると感じています。

進路実績

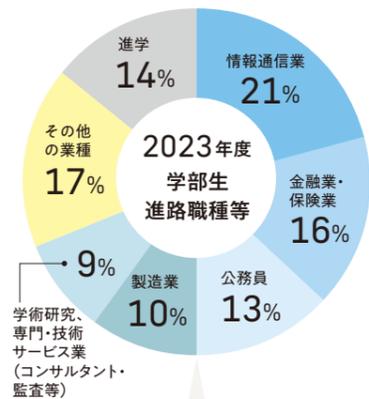
経済学部・経済学研究科の卒業生・修了生は、本学で学んだ深い学識及び卓越した能力を社会で活かしています。また、大学院で高度な専門的知識を学んだ学生は、知識を生かした就職、さらに高みを極める博士課程後期3年の課程(博士課程)に進学しています。

2024年3月現在

学部・大学院		就職者数	進学者数	その他
学部全体 (3月卒 252名)		201名 (80%)	32名 (13%)	19名 (7%)
大学院全体 (3月修了 73名)		46名 (63%)	7名 (10%)	20名 (27%)
経済経営 35名	経済経営リサーチコース	24名 (69%)	6名 (17%)	5名 (14%)
	高度グローバル人材コース			
会計大学院 38名	公認会計士コース	22名 (58%)	1名 (3%)	15名 (39%)
	会計リサーチコース			

※2023年度 学生進路状況調査より

主な就職先



これまでも金融業や公務員への就業が多いのですが、近年では入社が難しいトップ企業の商社等への就職も増えています。経済学部のグローバルな教育が就職に役立ちます。

学部

財務省	日本貿易振興機構 (JETRO)	伊藤忠商事	NTTグループ
金融庁	SMBC日興証券	三菱重工業	楽天グループ
国税庁	みずほ証券	パナソニック	ソフトバンク
経済産業省	大和証券	NEC	電通
厚生労働省	野村證券	日立製作所	オービック
防衛省	日本銀行	富士通	アクセンチュア
総務省	日本政策投資銀行	富士フィルム	野村総合研究所
文部科学省	三菱UFJ銀行	東芝	EY新日本有限責任監査法人
国土交通省	みずほ銀行	東レ	有限責任監査法人トーマツ
特許庁	三井住友銀行	JEFスチール	有限責任あずさ監査法人 (KPMG)
公正取引委員会	ゆうちょ銀行	日鉄物産	PwCあらた有限責任監査法人
裁判所	国際協力銀行	トヨタ自動車	東北電力・他各電力会社
会計検査院	七十七銀行・他各地銀	任天堂	日本郵船
各財務局	各生命保険・各損害保険会社	花王	全日空
東北地方整備局	三菱商事	キリン	近鉄グループホールディングス
都庁・各県庁・市役所	三井物産	サントリー	阪急阪神ホールディングス株式会社
東京証券取引所	丸紅	ハウス食品	JR東日本・JR東海
JPX (日本取引所)	住友商事	IBM	東日本高速道路

大学院 (修士)

海外の政府機関	七十七銀行・他各地銀	野村総合研究所
国税庁	日本貿易振興機構	新日本有限責任監査法人
公正取引委員会	日本IBM	有限責任あずさ監査法人 (KPMG)
各県庁・市役所	富士通	有限責任監査法人トーマツ
三井住友銀行	NEC	PwCあらた有限責任監査法人
三菱UFJ銀行	三菱電機	リクルート
みずほ銀行	日立	NTTグループ
野村証券	シャープ	東北電力・他各電力会社
中国工商銀行	アクセンチュア	各生命保険・各損害保険会社

大学院 (博士)

北海道大学	宮城大学	福岡大学
山形大学	青山学院大学	ダッカ大学 (バングラデシュ)
東北大学	上智大学	貿易大学 (ベトナム)
筑波大学	法政大学	ベトナム国家大学 (ベトナム)
大阪大学	関西学院大学	東南大学 (中国)
広島大学	日本福祉大学	復旦大学 (中国)
岡山大学	兵庫県立大学	武漢大学 (中国)
東北学院大学	同志社大学	アンカラ大学 (トルコ)
東北福祉大学	九州産業大学	マタラム大学 (インドネシア)

卒業生の声

様々な経験・出会いからグローバルなキャリアへ

私は2022年3月に経済学部を卒業しました。在学中には、部活動・交換留学・環境経済学ゼミなど様々な活動をさせていただきました。

卒業後は、日本ロレアルというフランスの化粧品会社にてファイナンス職として勤務しております。マス市場向けの商品を展開する事業部に所属し、主に顧客別のP&L (損益計算書) の管理などに従事しております。職場には様々な国の人がいるので、英語でコミュニケーションをとる機会も多く、非常にグローバルな環境です。

私がこのような進路を選択した背景には、シンガポール国立大学への留学の経験が大きく影響しています。多くの人との出会いや経験を通じて、外資系企業のファイナンス職という進路を目指すようになりました。

卒業後の進路を決めるのは簡単なことではありませんが、様々な経験を積むことはありませんが、様々な経験を積むことは気づきを与えるきっかけになります。東北大学では豊富な経験を積むことが可能です。また、卒業後の進路も日本企業、外資系企業問わず、門戸が広がっています。



岩野竜之介さん  
日本ロレアル株式会社

強みを磨き、社会課題を解決できる人財へ 一良き聞き手に



新井 怜さん  
株式会社シムネット 人事管理部

私は2022年3月に経済学部を卒業しました。在学中には、非営利組織論ゼミで様々

な社会問題と、その解決に取り組む人の熱意に触れました。また、個性豊かな学友に恵まれ、刺激を受けつつ、自身の強みはなんだろうと考えることが多くありました。

卒業後は、自分の強みを磨き、社会課題を解決できる人財になりたいと考え、地方の中小企業の社長の右腕となって2年間働くプログラム「VENTURE FOR JAPAN」を通して就職しました。私は自身の強みである「聞く力」を磨く場として、株式会社シムネットを選び人事管理部にて勤務しております。弊社は、「ペットにやさしい共生社会」の実現のために、ITの力でペットライフを支えている会社です。

そんな社会の実現のために人事として、人材教育、評価制度の構築、組織作り施策などに取組んでおります。業務の中で大切にしているのは、現場の従業員の方と地道なコミュニケーションを重ねることです。その中でまさに「聞く力」を伸ばすことができていると感じています。

「やりたいことは何か」と問われることの多い昨今、大切なのは、常に自分と向き合い続けることかなと思います。その意味で、東北大学での学びと人との出会いを鏡として自分と向き合い、自身の強みに気づけた自分は幸せ者だと思っています。

理系入試概要

AO入試で3割入学

学ぶ意思・意欲が高い方に魅力的なAO入試を実施。リーダー人財として期待されています。

動画でわかる  
経済学部  
理系パッケージ



学費と入学後のサポート体制

東北大学経済学部の初年度納付額は下記のとおりです。入学時にお支払いいただくのは入学金と前期授業料、合わせて549,900円です (2023年4月現在)。

初年度	入学金	年間授業料	2年目以降	年間授業料
	282,000円	535,800円		535,800円
		【授業料】前期 267,900円 + 後期 267,900円		【授業料】前期 267,900円 + 後期 267,900円

経済的な理由で授業料などを納付することが困難な場合、条件に応じて入学金・授業料の免除や徴収猶予、月割分納などが認められることがあります。また、各種奨学金による支援制度が充実しています。海外留学のための奨学金制度もあり、学生の可能性を広げるための環境整備を行っています。また、博士課程に進学する学生を支援するための経済学研究科独自の奨学金制度もあります。